

# 防災講演会

## 想定外を生き抜く力 ～津波てんでんこに学ぶ防災の本質～

2011年3月11日。東日本大震災により釜石市も甚大な被害を受けました。  
当時中学生999人、小学生1927人の約3000人の内、登校していた子ども達は  
全員無事でした。

これが”釜石の奇跡”と言われ”津波てんでんこ”という言葉と共に全国に紹介されました。  
その驚くべき奇跡の裏側には、8年間にわたる防災教育の積み上げがあったのです。  
その中心にみえたのが片田教授で、学校関係者や地域の方々との強い連携で進められました。  
避難3原則は、「想定にとらわれるな」「最善を尽くせ」「率先避難者たれ」。  
ふるさとが大災害にみまわれた時、いかに自分の命を守り、大切な人の命を守るのか。  
しっかり考える機会になることを願っています。

日時：2014年（平成26年）11月28日（金）

午後 6時30分～8時30分

講師：片田 敏孝 氏

場所：糸貫ぬくもりの里 いきいきホール

岐阜県本巣市上保1261番地4 （電話 058-320-0531）

定員：350名（入場無料） ※講演内容の関係上、高校生以上を対象とします

【講師 片田敏孝教授】



【プロフィール】

■昭和35年 岐阜県中津川市生まれ

岐阜高専 土木工学科卒業

豊橋技術科学大学大学院博士課程修了

■現在

群馬大学広域首都圏防災研究センター長

群馬大学大学院 理工学府 教授

専門は災害社会工学

災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育  
避難誘導策のあり方等について研究するとともに  
地域での防災活動を全国各地で展開されている

問い合わせ先：本巣市社会福祉協議会 本所 ボランティアセンター

電話 058-320-0156

岐阜高専教育後援会 電話 058-323-8752

申込方法：裏面の「聴講申込書」にご記入の上、Faxにて送信願います

申込期限：2014年（平成26年）11月 7日（金）必着

【主催：もとすつなぐ会 共催：岐阜高専 若鮎会】

後援：本巣市、本巣市教育委員会、本巣市社会福祉協議会、岐阜高専地域連携協力会】